



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

## 2009 - 2010 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーの未来はあなたの手に」  
R.I. 会長 John Kenny

2580 地区テーマ 「ロータリーの未来はあなたの手に」  
地区ガバナー 多田 宏

クラブテーマ 「感謝の心で行動を」  
クラブ会長 小林 雅純

## 本日の卓話

### 古典落語「井戸の茶碗」

落語家 金原亭馬吉様 紹介者 岩戸正一 君

## 今後の卓話予定

2/3 「サプリメントって何？」 その正しい付き合い方  
医薬情報研究所 (株)エス・アイ・シー 取締役 堀美智子様  
紹介者 藤掛靖元

2/10 「そば打ち・美味しい蕎麦について」  
早稲田大学商議員 そば匠 岩田光弘様 紹介者 吉田長二君



## 2月結婚記念日

28日 (39周年) 加藤ご夫妻

## 前回(1/20 1160回例会)の記録

### 来訪者紹介

◆ゲスト 2名 RI第2770地区ガバナー補佐 越谷東RC 青木伸翁様  
RI第2770地区ガバナー補佐 越谷東RC 栗田晴己様

◆ビジター 3名 元会員 東京浅草中央RC 山尾尚司様  
東京浅草RC 三柴直道様・東京浅草RC 湧井壮吉様

### 出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
42名	0名	2名	35名	5名	87.50%	1158回例会修正 欠席3名・出席率92.5%

## 会長報告<小林会長>

・1月12日ハイチ大地震 実情把握が困難な中、国際社会の支援がどこまで進むか、そして拡大防止と復旧はどうなるのか。ハイチはフランス、アメリカの影響下の中で暴動やクーデターが頻発し政府機能も弱く、「西半球の最貧国」と言われていた。そこへこの天災ですから、治安も悪く、衛生状

態も悪く、病気もおこり、「二次被害」も拡大しております。国が弱いと国民は本当に苦勞をしております。又、阪神・淡路大震災から15年が経過しました。多くのボランティアが活躍し、苦勞の中にも助けあいの心が働きました。このように人様の苦勞に対して、少しでもお役にたつように心掛けたと思います。

## 幹事報告<古谷幹事>

・東京浅草RCより4小学校ジョイントコンサートの協賛費用報告書が来ました。22万円の前受金を精算したところ、6,242円残ったので返済するとのことです。

・東京上野RCより創立25周年誌が届いております。

・3月2日開催の北分区IM出欠表を回しますので、記入をお願いします。

・本日委員会表を配布いたしました。会員数が42名と厳減し委員会の構成に大変苦勞しております。所属委員会にご不満のある方もいると思いますが、なにとぞ協力の程お願いします。

## 委員会報告

### <国際奉仕委員会 田村委員長>

・ハイチ地震義援金のお願いです。

一刻も早い復旧を願い、義援金を第7020地区にお届けいたします。ご協力よろしくお願ひいたします。



2010年1月27日

第1161回例会

会長 小林 雅純  
幹事 古谷 輝彦



## 「ロータリー 100 年の軌跡」



R.I. 第 2770 地区ガバナー補佐

青 木 伸 翁 様

紹介者 長 沼 一 雄 君

1. プロジェクト R
2. ロータリー 100 年の軌跡
3. ポール・ハリス 1868年 Wisconsin 州、ラシーンに生まれる。  
1871年、父、ジョージが事業に失敗、破産と一家離散という最悪の事態となる。  
ポール、三歳のときだった。
4. ポールは、バーモント州ウォーリングフォードで農園を経営していた祖父ハワード、祖母パメラに預けられた。
5. ポールは、少年期をこの家で過ごす。生涯を通じ、両親の愛情には恵まれなかったが、決して不遇な少年時代ではなかった。ニューイングランドの素朴で信仰の厚い清教徒の祖父母により、厳格な中にも愛情あふれる家庭で過ごすことが出来た。多感な少年時代をこのような環境で過ごしたことが、ポールの心に強いピューリタニズムを植え付け、これが後のロータリー思想の根底となった。
6. ポールは聡明で、成績も極めて優秀だった。しかし、ポールには重大な欠陥があった、向こう見ずで喧嘩っ早く、学校嫌いだったのだ。中学、高校、大学を通じ、数回の退学処分を受けている。  
1885年、バーモント大学に入学、しかし新生生に対する暴力事件を起こし退学処分となる。祖父ハワードはこのとき、「猿芝居もいい加減にしろ」と、厳しく叱った。これを機に、ポールは、人の信頼に応えることの大切さを悟り、腕白だった少年は、理性と責任感ある青年に変身した。
7. 祖父ハワードが亡くなると、祖母パメラの勧めにより、1889年アイオワ州立大学法学部に入学、2年後卒業し、同時に弁護士試験に合格した。ポールは決心する、「五年間は全国を回り、あらゆる経験をつむ」。  
1891年の夏から、「五年間の愚行」と言われたアメリカ、ヨーロッパ放浪の旅が始まる。サンフランシスコを皮切りに、果樹園労務者、舞台俳優、新聞記者、セールスマ

ンはじめ、あらゆる職業につきながら五年間の旅を続けた。このときの経験と、友人なしにはロータリーの設立がなかったのは 間違いない。

8. 1896年、シカゴにおいて弁護士事務所開設。開業から一年、客はわずかしかなかった。しかし、ポールの誠実な仕事ぶりに徐々に客が増え、1898年にはその地位を不動のものにした。そして多くの友人が出来た、しかし、故郷ウォーリングフォードの友人とは違っていた。
9. ポールは仕事をしながら、この、むなしく、寂しい心を癒してくれる何かがないかと、1900年から5年間沈思黙考した。当時のシカゴは、人口の急激な都市集中化により、繁栄はしていたが、その商業道徳は地に落ちた 街だった。
10. 1905年2月23日、その日は小雪交じりの寒い日だった。4人はシカゴ、ディアボーン街127番地・ユニティビル711号室にいた。
11. ガスターバス・ロア 鋳山技師、シルベスター・シール 石炭商、ハイラム・ショーレイ 洋服生地商、ポール・ハリス 弁護士、ロータリークラブ設立の最初の会合だ。  
「一業種一人で親睦を深めるクラブを作る」4人は熱っぽく語りあった。2回目の会合 3月9日 ポールの事務所で開催、例会は会員の事務所を持ち回りにすると決めた。  
3回目の会合 3月23日 シルベスターの石炭置き場の事務所で開催、この会合で役員が決められ、初代会長には、シルベスター・シールが選ばれた。  
会の名称は「ロータリー・クラブ」と決まった。実質的創立総会だ。
12. ロータリーが出来た当初、奉仕の概念はなかった。一業種一人という限定会員制度の社交クラブの目的、それは会員同士で行う商売、すなわち物質的相互扶助と会員相互の親睦を深めることだった。最初の定款、「職業上の利益の向上」と「親睦の充実」を謳っている。まさに、エゴイズムの中から出発したのがロータリー運動だ。しかし、一年もたつとこんな利己的な組織に永続性がないことに気づく、奉仕概念の芽生えだ。
13. アーサー・フレデリック・シェルドン、ミシガン大学経営学部で販売学を専攻、販売学は人間に対するサービス学であり科学であることを実践し証明した。
14. シェルドンは「職業奉仕理念」と「ロータリーの奉仕哲学」を体系付け完成させた。  
経営学とは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」に基づいたサービス学であり、これは、「重力の法則」とまったく同じ「自然の法則」であると言っている。そして、「奉仕哲学」は、得ることではなく、先ず他人へ与えることから始めることだと教えている。
15. 1908年11月、2番目のクラブ、サンフランシスコ・クラブが出来た。拡大は目覚ましい勢いで続き、1910年には全米で16クラブ、会員数1800名となり全国組織が必要との考えが生まれる。
16. 1910年8月、シカゴにおいて全米ロータリークラブ連合会第一回大会を開催した初

代会長にはポール・ハリスが就任する。活動方針が討議されたが、特に、連合会と各クラブとの関係は、対等であることが確認された。これは、現在の国際ロータリーとクラブにも引き継がれ、その関係が対等であることは、今も変わりはない。

17. 連合会の設立、最大の功労者は当時シカゴ・クラブの宣伝拡大委員長、チェスレー・ペリーだ。設立準備のため、チェスは仕事を終えた後自分の事務所で夜更けまで働いていたと、ポールは言っている。チェスが初年度に受け取った書簡、2500通、送った書簡は6000通、これを全て手動タイプライターで打った。チェスの組織管理能力は素晴らしく、現在のロータリーの民主的かつ合理的組織はチェスがいなければ出来なかった。そして、臨時のはずだった事務総長の仕事は32年間続いた。
18. 1907年、ポールはシカゴ・クラブ第3代会長に就任する。ポールは、クラブの活動方針を大きく転換、会員増強、クラブ拡大、地域社会への奉仕活動を提案する。
19. シカゴ中心部で通行人が不便な思いをしているのを知り、公衆便所設置運動を始めた。行政に働きかけ2年後、シカゴ市からの補助金で、市役所と図書館横、2箇所に設置した。ロータリー最初の奉仕活動だ。
20. 1908年 シカゴ・クラブは存亡の危機を迎える。ポール・ハリスが会長に就任し、その目的を親睦から奉仕に転換するのをあまりにも急ぎ、親睦が欠けたことが原因だ。ポールは病気を理由に、その年10月、会長を退任している。後に、ポールは、この時のことを反省し「ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る」と言っている。  
ハリー・ラグルス。  
この時、例会の険悪な雰囲気や和らげるため歌うことをはじめた。この歌の習慣は世界中のクラブに受け継がれている。
21. 1913年、国際ロータリークラブ連合会は、職業倫理訓作成を、アイオワ州シェウシティ・クラブに委託した。全世界のロータリアンにアンケートし、2年間かけ約500語にまとめ1915年サンフランシスコ大会で、ほぼ原文のまま採択された。「職業人のためのロータリー倫理訓」として、全世界のロータリアンに配布され、活用された。
22. 1917年、アーチ・クラフの提唱により、国際理解と親善を目的に、ロータリー財団の前身「アーチ・クラフ基金」が創設された。1928年ロータリー財団とその名称を変えるが、ロータリアンの理解が得られず本格的活動はポール・ハリス没後の1947年まで持ち越される。因みに、この年 1917年に ロータリーに類似の22の団体を合併し、団体的社会奉仕を目的に設立されたのが「ライオンズクラブ」だ。
23. イギリス、エジンバラ大会、  
大会で、シェルドンが「ロータリー哲学」と題する講演をする。この講演はヨーロッパのロータリアンに大きな感銘を与えた。
24. 1915年、三井物産現地法人支配人、福島喜三次、ダラス・クラブに入会する。日本人最初のロータリアンだった。1920年帰国、三井銀行重役だった米山梅吉と共に、

東京クラブ設立に奔走する。

25. 1920年10月20日、チャーターメンバー24名により、創立総会を開催、東京クラブの誕生だ。初代会長は米山、幹事は福島だった。
26. 1923年9月1日、関東大震災、死者9万人、消失戸数68万戸。未曾有の大災害だった。国際ロータリーの対応は迅速だった。9月4日、国際ロータリー会長、ガイ・ガンディカーより電報が届く。

「国際ロータリーおよび全ロータリークラブは深い同情の意を表す。  
如何なることであろうと、遠慮なく申し付けられたし」

続々と、義捐金が集まった。孤児院の設立等、様々な復興に当てられた。東京クラブは、このロータリーの友情を契機に、ロータリーの何たるかが解り、それまで月一回の例会を毎週開催に改めた。
27. 1920年代になると、ロータリアンの心に「奉仕の心を形成」するのがロータリー運動の本質だとする「理論派」と「奉仕活動の実践」こそがロータリアンの使命だとする「実践派」との対立が激しくなる。1923年、その議論が最高潮に達し、収拾がつかない状態となる。この両派の調和を図るため、提案されたのが、決議23-34号だ。
28. 四大奉仕の導入  
理論の探究は十分した、これからのロータリーは実践を通して理論を検証するロータリーだとし、四代奉仕が導入された。1927年のことだった
29. 1935年ポール・ハリス夫妻が来日  
2月、マニラで開催の太平洋大会に参加する途中の訪日だ。この時、新聞記者からの「なぜ、ロータリーを作ったのですか」との質問に、ただ一言「寂しかったから」と答えている。
30. ロータリーの本部がアメリカにあるという理由で、日に日に軍部の圧力が強くなっていく、これを少しでも和らげるため、1939年、日満ロータリー連合会を設立する。会長に米山梅吉が就任した。連合会の努力にもかかわらず、1941年10月までに全25クラブが国際ロータリーから脱退する。しかし、各クラブは、東京水曜会、大阪金曜会、札幌職能会と名前を変え例会を続けた。戦後、危険を顧みず 名前を変えてまで例会を続けていたことが国際ロータリーに認められ、1949年3月、先ず、東京クラブが国際ロータリーに復帰、認証番号は、復帰前と同じ、855番のままだった。
31. 日本人初めての国際ロータリー会長、東ヶ崎潔。  
東ヶ崎は、ジャパン・タイムス 社長で、アメリカ国籍を持つ、日本人だった。
32. ポリオ・プラス運動、  
ポリオ・プラスは、金集めの運動ではない、子供の命を救う運動だ。
33. 1978年カリフォルニア・デュアルテRCが3名の女性メンバーを入会させた。国際

ロータリーは、即座に同クラブの認証を取り消す。訴訟合戦となるが1987年アメリカ最高裁は7対0という国際ロータリーに不利な裁定を下した。今、女性メンバーは、国際ロータリー、地区、クラブで様々な活躍をしている、ロータリーにとってなくてはならない存在だ。

34. 決議23-34号 第1項は次のように言っている

本来、ロータリーとは、

自分のために利益を得たいという願望と他人のために奉仕したいという義務意識の間に絶えず生ずる矛盾を調和する人生の哲学のことを言う。

この哲学こそ奉仕の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践倫理原則に基づくものである。

35. ポール・ハリス 奉仕の理想とは、

「ものの過程の最初に奉仕を置くことである」と言っている。

ロータリー最大の使命、それは「人づくり」だ。

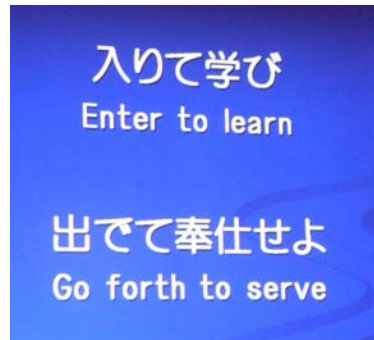
昔も、今も、これからも

「親睦」と「奉仕」が最も大切なことに変わりはない。

この2つを大切にしながら、

新しい「人づくり」の始まりだ。

36. 入りて学び 出でて奉仕せよ



## ニコニコボックス

<越谷東 RC 青木伸翁様>

・一年前はお約束していた卓話が出来ませんでした。又、お呼び頂きありがとうございます。

<越谷東 RC 栗田晴己様>

・本日、お世話になります。

<東京浅草中央 RC O.B 山尾尚司様>

・古里は遠きにありて思うもの、とありますが、我クラブは仲間と顔を会わせてこそと思う今日この頃です。

<小林会長、古谷幹事>

・青木伸翁様、ようこそいらっしゃいました。

本日の卓話よろしくお願い致します。

<長沼、海内、加藤、尾泉>

・本日の卓話、よろしくお願い致します。上野中学同級生一同。

<片岡、原田、斎藤、宮村、大塚>

・山尾さん!! お帰りなさい。大歓迎です。

<小林(雅)>

・尾泉さん龍ヶ崎CC1月の月例競技優勝おめでとうございます。ネット3アンダーの立派な成績でした。

<尾泉>

・1月の月例Bクラスで優勝しました。もうビックリです。

<今週担当 中村義英>